

# 平成18年度 分野チェックリスト

分野名	安全・安心分野		分野番号	1
分野担当部	都市整備部	関連部	政策経営部、教育委員会事務局	

## 杉並区政チェックリスト(政策指標)の変化

番号	指標名	単位	指標値			目標値	
			15年度	16年度	17年度	22	年度末
1	犯罪発生率	件/万人	210	175	164	毎年減	
2	駅前放置自転車の台数	台	7,056	5,982	3,905	3,500	
3	狭あい道路を整備した率	%	17.4	18.5	19.5	25.0	
4	杉並区が安全・安心なまちと思う区民の割合	%	60.8	59.5	56.1	毎年増	
5	交通事故死傷者件数	件/万人	75	74	69	53	

指標の状況、定義は裏面をご覧ください。

## 杉並区政チェックリスト(政策指標)の変化の状況(分析)

1 都内における平成16年中の全刑法犯(交通関係の業務上過失致死傷罪を除く。)の認知件数は283,326件で、平成15年と比較して16,080件(5.4%)減少し、戦後最悪を更新した昨年より改善された。杉並区でも同様に認知件数8,993件で、前年比1,759件(16.4%)の大幅な減となっている。平成17年は認知件数8,689件で、前年比304件(4.5%)と着実に減少傾向にある。引き続き犯罪の減少傾向を維持するため、町会・商店街等に働きかけることによるゴミの不法投棄対策や、自転車放置防止協力員活動の活性化など、住民との協働を一層進めることで犯罪が起こりにくい環境を形成し、犯罪発生を抑制するまちづくりを区民、関係機関、区が一体となって進めていくことが重要である。

2 駅前放置自転車の台数は、サイクルアクションプログラム実施当初の平成13年度に9,023台であったが、放置防止キャンペーンをはじめとする自転車放置防止活動や自転車駐車場の新規開設等により、16年度までに33.7%減の5,982台となり、目標に掲げた30%減(6,316台)を達成した。更に17年度は43.3%減の3,905台まで減らし、目標値の50%削減を大幅に達成した。今後も着実に放置台数を削減するため、現在取り組んでいる各種自転車対策を区民、事業者、区による連携を強化して推進していく。

3 狭あい道路の整備率は、実施計画に定めた整備数値(6,500m/年)を毎年着実に遂行することで、数値を伸ばしてきている。平成17年度には、目標値である20%の整備率を達成した。今後も、消防活動困難区域の解消など、災害に強い安全な都市整備基盤の整備とともに、区民が安心して歩けるまちの実現に向け整備を進めていく。

4 杉並区が安全・安心なまちと思う区民の割合は、16年度、17年度とも数値が下がっている。平成16年の東日本大震災や平成17年9月の集中豪雨で杉並区も被害を被ったことなどにより、住民の不安が高まったことが背景にあると考えられる。不燃化事業の促進や地区防災公園の整備、雨水流出抑制対策などの施策を総合的に推進し、災害に強いまちをつくることで、区民の災害に対する不安を解消し、安全・安心に対する満足度を向上させていく。

5 都内の交通事故発生件数は、平成12年の91,380件(死傷者105,486人)をピークに、年々減少傾向にある。杉並区においても平成13年度からの5年間は毎年減少している。しかし、安全で快適なまちをつくるには、交通事故発生件数を更に減少させていく必要がある。目標値である毎年5%減を達成するため、交通安全施設などのハード面の整備事業とともに、交通安全啓発運動などソフト面の事業を関係機関との連携を強化しながら推進していく必要がある。

チェックリストの状況(参考)

番号	名称	関連データ(他自治体との比較等)																												
	定義																													
1	犯罪発生率	人口1万人当りの犯罪認知件数    平成14年    平成15年 東京都区部                            267.6        267.4 横浜市                                    205.9        205.7 川崎市                                    234.5        224.1 千葉県                                    334.5        316.6 (「特別区の統計 - 生活指標についての大都市比較 - 」より)																												
	人口1万人あたりの件数 = 区内で発生した刑法犯 ÷ 各年1月1日の人口(住民基本台帳) × 10,000 (「警視庁の統計」、「杉並区統計書」から)																													
2	駅前放置自転車の台数	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成15年10月</th> <th>平成16年10月</th> <th>平成17年10月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世田谷区</td> <td>21駅11,847台</td> <td>21駅10,316台</td> <td>17駅 7,156台</td> </tr> <tr> <td>中野区</td> <td>10駅 2,626台</td> <td>7駅 1,903台</td> <td>5駅 1,614台</td> </tr> <tr> <td>杉並区</td> <td>17駅 6,392台</td> <td>17駅 6,872台</td> <td>15駅 3,012台</td> </tr> <tr> <td>豊島区</td> <td>12駅 7,353台</td> <td>8駅 6,780台</td> <td>9駅 6,427台</td> </tr> <tr> <td>板橋区</td> <td>22駅10,628台</td> <td>22駅 8,979台</td> <td>22駅 7,962台</td> </tr> <tr> <td>練馬区</td> <td>16駅 6,953台</td> <td>17駅 7,224台</td> <td>14駅 5,495台</td> </tr> </tbody> </table> (東京都生活文化局調査「駅前放置自転車の現況と対策」から、放置自転車のある駅数と放置自転車の台数)		平成15年10月	平成16年10月	平成17年10月	世田谷区	21駅11,847台	21駅10,316台	17駅 7,156台	中野区	10駅 2,626台	7駅 1,903台	5駅 1,614台	杉並区	17駅 6,392台	17駅 6,872台	15駅 3,012台	豊島区	12駅 7,353台	8駅 6,780台	9駅 6,427台	板橋区	22駅10,628台	22駅 8,979台	22駅 7,962台	練馬区	16駅 6,953台	17駅 7,224台	14駅 5,495台
			平成15年10月	平成16年10月	平成17年10月																									
世田谷区	21駅11,847台	21駅10,316台	17駅 7,156台																											
中野区	10駅 2,626台	7駅 1,903台	5駅 1,614台																											
杉並区	17駅 6,392台	17駅 6,872台	15駅 3,012台																											
豊島区	12駅 7,353台	8駅 6,780台	9駅 6,427台																											
板橋区	22駅10,628台	22駅 8,979台	22駅 7,962台																											
練馬区	16駅 6,953台	17駅 7,224台	14駅 5,495台																											
区内の駅周辺に放置される1日平均の放置自転車の台数 (「杉並区統計書」から)																														
3	狭あい道路を整備した率	平成17年度狭あい道路の整備完了率 豊島区 24.1% 板橋区 22.9%																												
	整備延長距離 ÷ 建築基準法42条2項道路総延長距離 × 2 (両側)																													
4	杉並区が安全・安心なまちと思う区民の割合	「災害時の安全性」に満足している区民の割合 中野区 39.4% 千代田区 20.8% 葛飾区 14.8% 平成16年度に行われた各区の区民意向調査(世論調査)より																												
	「杉並区区民意向調査」から																													
5	交通事故死傷者件数	1万人当りの交通事故発生件数(人身事故)    平成14年    平成15年 東京都区部                                    72.2        69.9 横浜市                                        70.4        68.6 川崎市                                        63.4        61.4 千葉県                                        67.5        68.4 (「特別区の統計 - 生活指標についての大都市比較 - 」より)																												
	人口1万人あたりの件数 = 区内で発生した交通事故による死傷者 ÷ 各年1月1日の人口(住民基本台帳) × 10,000 (「警視庁の統計」、「杉並区の交通事故概要」から)																													
特記事項																														